

## 令和元年第2回定例会一般質問

日 時 6月4日(火)、5日(水)、6日(木)、7日(金)  
 いずれも午前10時から  
 ※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	吹春 やすたか	令和元年6月4日(火)
2	小 林 正 樹	
3	鈴 木 成 夫	
4	沖 浦 あつし	
5	篠 原 ひろし	
6	村 山 ひでき	
7	白 井 亨	令和元年6月5日(水)
8	遠 藤 百合子	
9	岸 田 正 義	
10	渡 辺 ふき子	
11	坂 井 えつ子	
12	紀 由紀子	
13	板 倉 真 也	令和元年6月6日(木)
14	宮 下 誠	
15	水 上 洋 志	
16	た ゆ 久 貴	
17	斎 藤 康 夫	
18	渡 辺 大 三	
19	片 山 薫	令和元年6月7日(金)
20	森 戸 洋 子	
21	河 野 律 子	
22	湯 沢 綾 子	
23	田 頭 祐 子	



# 一般質問の通告について

発言順

2

令和 元年 5月24日  
(西暦 2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>子ども達の安全を守るために</u></p> <p><u>昨今、子どもを取巻く悲惨な事故や事件が相次いでいる。小金井市の未来を担う子ども達をどう守っていくのか、具体的な対応が求められる。</u></p> <p>ア) <u>児童虐待に対する、児童相談所との連携について</u> イ) <u>幼稚園や保育園のお散歩ルートの確認について</u> ウ) <u>警察との交差点のチェックについて</u> エ) <u>小学校PTAで実施した安全点検の対応について</u> オ) <u>自動車免許証の返納について</u></p> <p>2. <u>良好な住居環境を築くために</u></p> <p><u>相続などにより、沢山の戸建て住宅が建築されている。嬉しい事ではあるが、長く小金井市で安心して住み続けてもらうためには、入居後のご近所トラブルにならないような事前の対応が求められる。</u></p> <p>ア) <u>一般住宅を建てる際、都市計画による規制誘導の見直しについて</u> イ) <u>市が率先して、町会・自治会・防災会・子供会への加入促進を</u></p>	

# 一般質問の通告について

発言順	3
-----	---

令和元年5月24日  
(西暦2019年)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 鈴木 成夫

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 共に学び共に生きる社会をめざすために今、小金井市が 取り組むべきことは何か	
・「共に学び共に生きる小金井市をめざして」パンフレットの活用 に向けた市の考えを伺う	
2. きらりが実施する「きらきらサポート」巡回相談事業は どのように実施されるのか	
・現状で想定される課題は何か	
・対象施設に対し、どのような説明を行ってきたのか	
3. 市が提供する相談支援サービスにおけるAI技術導入の検討 状況について	
・進化したICT技術を導入し、市民サービスの向上に向けた検討を 行わないか	

# 一般質問の通告について

発言順

4

令和元年5月27日  
(西暦2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

沖浦 あつし

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 小金井市見守りシール事業について 【みまもりあい ちょっとした協力ができるまちへ】 みまもりあいアプリを使った徘徊者探索システムの導入に際し、 ①見守る側へ：誰にどのようにこの事業を伝えていくのか 事業の意義、目標、アプリのインストール、協定事業所など ②見守ってもらいたい側へ：誰にどのように伝えていくのか 福祉事業所・施設、他の取組や施策の選択肢など</p> <p>2. 認知症「予防」施策について 【年齢を重ねてもこのまちにいれば安心だねと思える施策を】 ①認知症「予防」施策の必要性は ②軽度の認知症の早期発見へ 現在の取組みとアウトリーチはできているか ③特定健診に認知症予防の検査項目を入れるなど、 認知症予防の強化策を</p>	

# 一般質問の通告について

発言順	5
-----	---

令和元年 5月28日  
(西暦)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

藤原ひろし

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>5月24日に「食品ロス削減推進法」が成立した。</p> <p>国が定めた法律であるが、その目指す趣旨を活かし、啓蒙実施していくのは国民、市民に最も身近な区市町村である。</p> <p>現在3Rを提唱しているが最優先すべきは「廃棄物の発生抑制」であろう。</p> <p>わが市でも市民、事業者の協力と知恵を集め、市民運動として発展させよう。</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

6

令和元年 5月28日  
(西暦 2019)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

村山ひでき

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><b>1. 歴史と文化を活用したまちづくりを考えよう</b></p> <p>(1) 文化財事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 文化財センター</li><li>② 埋蔵文化財</li><li>③ 指定文化財</li><li>④ 文化財説明板設置</li><li>⑤ 市史編さん事業</li></ul> <p>(2) 市の方針の確認</p> <p><b>2. キンヒバリの里について</b></p> <p>(1) 陳情採択後から現在までの動向の確認</p> <p>(2) あらためて現状の問題点を整理すべき</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 民間所有者の意思の確認</li><li>② ナショナルトラスト運動による寄付の受け入れ</li></ul> <p>(3) 市としてできることは本当はないのか</p>	

# 一般質問の通告について

発言順	7
-----	---

令和元年5月28日  
(西暦2019年)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 白井亨

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. なぜ、待機児童は昨年よりも増えたのか&lt;保育の「量」&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年4月1日時点の待機児童数増の分析と、他自治体の状況との比較は</li> <li>武蔵小金井駅南口第2地区再開発エリアの就学前児童増の分析はできているか</li> <li>今年10月からの幼児教育無償化の影響を考慮して対策を</li> <li>今年度は計画が白紙だが、2020年4月とそれ以降に向けての市の方針は</li> </ul> <p>【質問意図】待機児童は今年4月1日時点で113人と昨年対比25人増だった。解消がほど遠い現状だが、今後も予断を許さない状況が続く。今後の市の対応方針を確認したい。</p>	
<p>2. 保育計画とは一体何なのか&lt;保育の「質」&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成果物にある項目「施策の方向性」というのは、具体的に何を指すのか</li> <li>市の保育理念を定め、それを実現する手段がガイドラインであるという認識でよいか</li> <li>なぜ、こんな大切な議論を実質8ヶ月の短期間でやってしまうスケジュール設定なのか</li> <li>ところで、公立保育園運営協議会で民営化について保護者の理解は得られたのか</li> <li>策定委員の先進市視察や、意見交換会などの開催も検討してはどうか</li> </ul> <p>【質問意図】保育計画策定委員会が3月末から既に3回開催されたが、委員会運営に疑問を感じる点が多い。多様な意見を交通整理することなく、スケジュール最優先で運営していないか。元々積み上げがない小金井市の場合、実質8ヶ月の議論では中途半端なアウトプットになる懸念がある。</p>	
<p>3. 東小金井駅北口エリアの公共施設整備を「面」で考えたまちづくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東小金井駅北口エリアのまちの特徴とは何か</li> <li>東小金井駅北口まちづくり事業用地と、市政センター予定地活用の検討状況は</li> <li>婦人会館や梶野公園を含め「面」でこのエリアの公共施設マネジメントを検討せよ</li> </ul> <p>【質問意図】公共施設が少なかった東小金井駅北口エリアのまちづくりの成果を未来へ残していくためにも、行き当たりばったりではなくテーマを持って効果的に整備すべきである。</p>	



# 一般質問の通告について

発言順	8
-----	---

令和元年5月28日  
(西暦)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

遠藤 玲子

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、<u>市立小中学校の運動会・体育大会で熱中症対策とした日よけテントを使用しないか。運動会・体育大会で本部・来賓・高齢者対応のテントは設置されている。市立の小中学校ですでに子どもたち対応のテントを設置している学校もあるが、市立小中学校全校で子どもたち対応のテント設置を</u></p>	
<p>2、<u>子どもたちの自己肯定感の向上のために</u> <u>(1) 保育園・幼稚園での対応は</u> <u>(2) 小中学校での対応は</u></p>	
<p>3、<u>独自のエンディングノートを作成している自治体を参考に</u> <u>小金井市独自のエンディングノートを考えないか</u></p>	
<p>4、<u>コミュニティスクール実施に向けて</u> <u>PTA・教職員・地域の担う課題は</u></p>	
<p>5、<u>再度テレワーク導入の現状と今後について</u> <u>新庁舎・福祉会館等のICT推進にあわせた考え方は</u></p>	





# 一般質問の通告について

発言順

11

2019年 5月28日

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 坂井 えり子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<b>1 性はグラデーション。多様な性のあり方を認め合おう。</b>	
(1) 同性パートナーシップ制度の早期導入を。検討状況と今後のスケジュールは。	
(2) 第六次男女共同参画行動計画策定に向けた市民意識調査&職員意識調査で「多様な性のあり方」について調査し、施策充実につなげよう。	
(3) 男女平等推進センターの検討状況は。	
<b>2 “はけ”と野川を壊す都市計画道路はいらない。</b>	
(1) 3月11日市長が都庁に訪問した件について。	
① 提出した要望書以外に市が都に伝えた内容と都の回答は。	
② 都の回答に対する見解とその後の対応は。市長自身の行動の評価と市議会が全会一致で送付した決議をどう受け止め行動したのかを問う。	
(2) 都市計画マスタープランについて。	
① 現行マスタープラン策定時、当該路線に関する審議状況は。	
② 次期マスタープラン策定のスケジュールは。	
<b>3 生物多様性とは、生き物だけの話ではない。生物多様性地域戦略を市民参加で策定しよう。</b>	
(1) 生物多様性とはなにか。	
(2) 進捗状況は。	
(3) 小金井の魅力を活かした生物多様性地域戦略の策定を。	
	以上

# 一般質問の通告について

発言順

12

令和元年5月28日  
(西暦2019)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

紀由紀子

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、アレルギー対策について</p> <p>花粉症や命に及ぶ可能性もある食物アレルギーなどの疾患に悩む人は多い。早い段階で適切な保健指導を行い、発症・重症化予防に取り組むことは、重要である。厚労省が「小児アレルギー疾患保健指導の手引き」を作成し、情報サイトで公開している。</p> <p>(1) アレルギー対策のこれまでの取り組み</p> <p>(2) アナフィラキシー対応ホットラインの拡充を行わないか</p> <p>(3) 手引きを活用し、発症・重症化の予防をめざし適切な情報提供を行わないか</p> <p>(4) 災害への備えや避難所などでの対応の周知啓発を行わないか</p> <p>2、AEDの設置拡大を中心に市民の命を守る対策について</p> <p>(1) 現状と夜間を含め、課題はどうか</p> <p>(2) 東京消防庁公式アプリの活用を周知しないか</p> <p>(3) 救命訓練やAEDの周知（女性への活用を含め）を拡充しないか</p> <p>(4) コンビニ設置を進めないか</p> <p>(5) 学校の屋外設置を行わないか</p>	

# 一般質問の通告について

発言順	13
-----	----

令和 年 5 月 28 日  
(西暦 2019)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 地震被害を最小限に抑える取り組みを市の責任で	
(1) 木造住宅耐震改修助成事業のレベルアップを	
(2) 木造住宅耐震改修助成事業に木造アパートも対象に含めよ	
(3) ヒロティ式住宅の耐震強度化に助成制度創設を	
(4) 感震ブレーカー購入費補助の創設および低所得世帯への無料配布を	
(5) マンションの耐震化に向けた助成制度の創設を	
(6) 危険な民間ブロック塀の撤去または耐震強度化への助成制度の創設を	
(7) 避難行動要支援者支援事業を取り組んでいる自治会・防災会への支援強化を	
(8) 自主防災組織強化のためにも自治会加入促進に向けた広報活動を	
2. 高齢者の終活に向けた取り組みへの支援策の確立を	
(1) 市役所内に終活支援の担当窓口を設置せよ	
(2) 横須賀市で実施しているような終活情報登録事業、エンディングプラン・サポート事業の確立を	
(3) まなびおい出前講座に「終活」に関する講座を入れるべき	

# 一般質問の通告について

発言順

14

令和元年5月28日  
(西暦2019年)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 自動販売機の社会貢献について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 小金井市が管轄する自動販売機の実態は</li><li>(2) 販売機本体の省エネ化について掌握しているか</li><li>(3) 災害対応型自動販売機を普及・拡充しないか</li><li>(4) 防犯対策として自動販売機を活用しないか</li><li>(5) 自動販売機の設置場所貸付制度の導入について</li><li>(6) 販売品目の制限を撤廃し、消費者の選択肢を広げないか</li></ul> <p>2 市民の健康増進について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 猛暑対策として、公共施設を避暑地としてPRしないか</li><li>(2) フレイル・ドミノの防止について</li><li>(3) 健康長寿のための3つの柱について</li><li>(4) フレイル予防の観点から市の施策を見直して包括的な対策を</li><li>(5) よりリズミカルな介護予防体操(さくら体操)を考案しないか</li><li>(6) 民間の運動施設をフレイル予防に活用しないか</li></ul>	





# 一般質問の通告について

発言順

16

令和 年 5 月 28 日  
(西暦 2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

たやす貴

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1・幼児教育・保育無償化について 消費税の増税とセットであることなど、今回の法改正には問題点や課題が含まれている 市にはより良い保育にするための対策を求める</p> <p>2・「みどり号」廃止に伴う代替策の拡充を求める</p> <p>3・補聴器の購入への公的助成を求める</p> <p>4・市民が行きかう場所に歩行者がちょっと休めるベンチなどの設置を求める</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

17

令和 元年 5月 28日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

斎藤康夫

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 新庁舎・新福祉会館設計における行政の姿勢</p> <p>(ア) プロポーザルコンペによる設計者決定について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>基本構想検討委員会、基本計画検討委員会等の意思が生かされたと考えるか。</li><li>設計者選定において、行政の意思が影響しているか。</li></ul> <p>(イ) 基本設計を進めるうえで、当選したコンペ案に対して行政としてどのように要求するか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>管理職の意見聴取の仕方、要求時期</li><li>一般職員の意見聴取の仕方、要求時期</li></ul> <p>(ウ) 基本設計を進めるうえで、市民の意向をどのように反映させるか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>市民ワークショップ 4回</li><li>こがねいミーティング 4回 応募・選考状況</li></ul> <p>(エ) 基本設計を進めるうえで、議会の意思をどのように反映させるか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>議会の意思は議会の中で決定する</li><li>議会の意思を設計者にどの段階でどのように伝えるか。</li></ul> <p>(オ) 基本設計完了時に行政としてのチェックをするのか、またはそのまま公表するのか</p>	
<p>2. 貫井北町中間処理場敷地の用途変更手続きは進んでいるか</p> <p>(ア) 全体スケジュール</p> <p>(イ) 近隣住民説明</p> <p>(ウ) 都市計画変更手続きのフロー</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

18

令和元年5月28日  
(西暦2019)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><b>1 新庁舎建設基本設計に市民の意向を反映させよ</b></p> <p>① 基本設計業者に決まった(株)佐藤総合計画の技術提案書に関する市長の評価を詳細に伺いたい。</p> <p>② (株)佐藤総合計画の技術提案書は広場の面積が狭すぎるので、他社の技術提案書も参考に、面積を広くとるべきではないか。また、広場はいくつかに分けて、幼児が安心して遊べる広場、子どもたちが伸び伸びと遊べる広場、高齢者を含む市民が健康づくりをできる広場などを設置してはどうか。</p> <p>③ (株)佐藤総合計画の技術提案書は市民施設の面積や職員の事務スペースを削減する一方で、市議会のスペースを大きく増やしている。市議会のスペースは削減を図るべきではないか。</p> <p>④ 4月から新たに企画財政部に庁舎建設等担当部長が設置されたが、単に担当課長が担当部長になっただけでは意味がない。福祉会館等担当課長は福祉保健部に残留している。複合建築物を建てるのであるから、庁舎建設等担当部長は庁舎及び福祉会館建設等担当部長とし、福祉会館等担当課長はその下に置くべきではないか。</p> <p><b>2 「まちなおし」に向けての提案(その3)</b></p> <p>① 東小金井駅nonowa北口のすぐ西側のT字路にカーブミラーの設置を。</p> <p>② 霊園通りなどの歩車道境界の白線がほとんど消えて見えない箇所は是正を。「止まれ」表示がほとんど消えて見えない箇所は是正を。</p> <p>③ 小金井街道(武蔵小金井駅周辺)の拡幅予定地の暫定的な交通安全対策を(ガードレール/ポール)。</p> <p>④ 市内保育所の「お散歩」経路の把握状況と、それに基づく交通安全対策の現況は。滋賀県大津市の痛ましい事故の後、何か対応はしたのか。</p> <p>⑤ 以前提案した東小金井駅南口の都市景観改善プランのその後の対応(検討)状況を問う。</p>	

# 一般質問の通告について

2019年 5月 28日

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

片山 薫

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 新庁舎・新福祉会館の技術提案書に対する市の見解を問う。</p> <p>1) アウトリーチ的な窓口についての市の見解は。 2) 会議室などの市民活動への共用について。 3) 環境配慮住宅型研修施設での技術をどう取り入れるか。 4) 自販機ではなくウォーターサーバーの活用を。 5) カフェについて。 6) 公民館本館との関係について。 7) 市民参加の手法について。</p> <p>2. 次期「のびゆくこどもプラン 小金井」における子どもの権利推進、子どもの貧困対策への考え方を問う。</p> <p>1) 5/21の子ども・子育て会議資料に記載されている、子どもの権利推進の方針の具体的な中身と、子どもオンブズパーソンが2021年に実施となっている計画行程について。 2) 子どもの貧困対策の中身について。 3) 子どもの人権講座を職員研修の機会にしないか。</p> <p>3. 今年度の教科書採択について。</p> <p>1) 採択までのスケジュールについて。教科書研究、選定の過程について。 2) 教科書展示について。市民からの意見について。 3) 採択された教科書を地域資料として図書館の所蔵にしないか。</p>	



# 一般質問の通告について

発言順	21
-----	----

令和 元年 5 月 28 日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

河野 律子

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 公共施設マネジメントの推進状況について	
① 学校施設の長寿命化計画について	
将来の児童数や学区域の調整区域の設定、今後の学校施設のあり方に連動する学校施設の長寿命化計画の方針を確認する。	
② その他公共施設等の進捗状況について	
2 会計年度任用職員制度の導入方針について	
300人を超える非常勤嘱託職員等の勤務条件等の変更であることから、市の基本的な方針について確認する。	
3 幼児教育・保育の無償化について	
給食費も含めた市の方針を確認する。	



# 一般質問の通告について

発言順

23

令和 年 5 月 28 日  
(西暦 2019 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

田頭祐子

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p><b>1・公共交通の空白地帯にコミュニティタクシーの導入を</b></p> <p>公共交通空白地帯の高齢者、障がい者、妊産婦や乳幼児連れなどへの移動支援策は、他者との交流を促す外出支援・福祉施策としても重要な課題。COCOバス路線の見直しと共に、コミュニティタクシーの必要性やあり方などを、住民協議会を立ち上げ議論・検討を始めよう。</p> <p>(1) 小金井市民が個人で利用できる福祉タクシーや、有償で運行する移送サービス事業者の数や利用実態は。また、市が支給する補助金等の財政負担は。</p> <p>(2) COCOバスの再編成の検討状況は。公共交通空白地帯は生じないのか。</p> <p>(3) 路線バスもCOCOバスも通らない地域での、高齢者や障がい者などへの移動支援のニーズについてどう考えるのか。小平市、東村山市、また今年度から実証実験を行っている西東京市も参考に、住民協議会を立ち上げ「皆で利用する自分たちの交通」としてのコミュニティタクシーを導入しないか。</p> <p><b>2・市民版環境配慮指針を作ろう</b></p> <p>今年度から、第3次環境基本計画の改定が始る。市はそのための検討委員会は設けず、環境審議会で主な審議を行う計画。しかし地球全体で昨今の異常気象は大きな課題であり、温暖化防止対策は更に進めなければならない。市民が出来る「環境配慮指針」や、防災、健康などの暮らしと密着した「生物多様性地域戦略」を市民参加で作成し、環境意識を高めよう。</p>	



(1) 第3次環境基本計画改定のスケジュールは。地球温暖化対策地域推進計画では目標値が達成できているのか。

(2) 環境家計簿など、具体的な省エネ、創エネの取り組みを提唱する「市民版環境配慮指針」を作ろう。

(3) 地球が生き残るには、幅広い市民で分野を横断して地域の戦略を作る必要がある。「生物多様性地域戦略」は環境基本計画の中だけでなく、防災や健康の視点で各分野の市民、専門家、職員が共に勉強しあい、将来の地域の姿を描いて作ろう。